

科目名	経営組織論B Management organization theory B						
科目担当者	柚原 知明 YUHARA Tomoaki						
単位数	2	配当年次	3年	授業形態	講義	開講学期	後期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 基礎専門科目]				ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)	
授業の概要	<p>・本授業の概要は、経営学における主要な柱である経営組織論の歴史的な発展過程及び今日のDX時代への適応とグローバル化を踏まえて、企業組織を中心とした経営組織を巡る基礎的な諸理論について習得することを目的とする。その際、初學者でも分かりやすいように出来るだけ実例を挙げながら、経営組織論における基礎的な諸理論の理解を踏まえて社会科学に対する深く“考える力”の涵養を目指す。</p>						
授業の到達目標	<p>①本授業の到達目標は、経営組織論における「外部環境と組織の関係」「製造業とサービス業の組織」「組織の規模、ライフサイクル、コントロール」「組織文化と倫理的価値観」「イノベーションと変革」「意思決定プロセス」「コンフリクト、力、政治」等を主要なテーマとして基礎理論と経営実態の把握に関する考察能力の習得です。授業の進め方としては、出席している学生に教科書の指定箇所を音読(2~3頁/人)してもらい、その後詳細な解説を行う。</p> <p>②毎回の授業におけるテキスト輪読、及び課題レポートの提出を踏まえて、経営組織理論の基礎理論と経営実態に関する理解度の確認と考察能力の習得を行う。</p>						
授業計画・内容	1	ガイダンス					
	2	外部環境と組織の関係(ドメイン、不確実性)					
	3	外部環境と組織の関係(資源依存、組織間関係)					
	4	製造業とサービス業の組織(技術と組織の関係)					
	5	製造業とサービス業の組織(技術と組織設計)					
	6	組織の規模、ライフサイクル、コントロール(組織のライフサイクル)					
	7	組織の規模、ライフサイクル、コントロール(組織の官僚主義とコントロール)					
	8	組織の文化と倫理的価値観(組織設計と文化)					
	9	組織の文化と倫理的価値観(倫理的価値観)					
	10	イノベーションと変革(技術、製品、サービス)					
	11	イノベーションと変革(戦略と組織構造の変革)					
	12	意思決定のプロセス(個人の意思決定)					
	13	意思決定のプロセス(組織の意思決定、課題)					
	14	コンフリクト、力、政治					
	15	まとめ					
授業外学修 (事前学修)	<p>・毎回の授業の範囲をテキスト等の熟読で予習し、理論の内容や専門用語の意味等を調べる(毎週2時間程度)。また、日頃は、新聞、テレビやインターネット等における経済・経営関連の報道に興味をもって目を通すことを習慣化していただきたい。</p>						
授業外学修 (事後学修)	<p>・毎回の授業後、テキストや配布したスライド等を復習し、課題レポートの提出を踏まえて基礎理論や経営実態に関する確認と能力の習得を行う(毎週2時間程度)。</p>						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率	到達目標との対応	
	<p>・輪番でテキストを読み、積極的に授業に参加する。</p> <p>・毎回の授業内容に関する課題レポート(最低10回以上)を提出する。</p>				10%	①	
				90%	②		
成績評価基準	<p>秀：(評点90点以上)到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点80点~89点)到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点70点~79点)到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点60点~69点)到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点60点未満)到達目標に達していない場合</p>						
教科書	<p>Richard L. Daft [2001] <i>Essentials of Organization Theory & Design</i>, 2nd Edition, South-Western College. (高木晴夫訳 [2002] 『組織の経営学』ダイヤモンド社。) *教科書としては、翻訳本を使用する。</p>						
参考文献	<p>・河野昭三 [1995] 「第5章 経営組織」『現代企業の経営学』八千代出版, 93-120頁。 ・C.I. Barnard [1938] <i>The Functions of the Executive</i>, Harvard University Press. (山本安次郎ほか訳 [1968] 『経営者の役割』ダイヤモンド社。)</p>						
その他							